



# 感謝の心と堅い絆そして未来へ



智辯学園和歌山中学高等学校  
和歌山県和歌山市冬野2066-1 Tel.073-479-2811



ここで挑む、

自分を超越る。



2028年に創立50年を迎え、  
今後もさらなる挑戦を続けていく智辯学園和歌山中学高等学校。  
教育を通じて心身ともに成長できる環境の中、  
生徒一人ひとりが、自分自身の可能性や目標に挑戦しています。

## 教育目標

## 誠実明朗

智辯学園が  
目標とする「人」は

- 1 明朗で知性溢れる人
- 2 不屈の精神と使命感を持つ人
- 3 自己を確立しつつも社会性豊かな人
- 4 この世に生をうけた幸福を知る人

## SCHOOL HISTORY

昭和53年 1月 第一回入学試験実施  
(於和歌山大学教育学部校舎)  
4月 第一回入学式(於海南市立体育館)  
中学82名、高校146名入学  
11月 校舎第二期工事竣工  
昭和54年 5月 体育館竣工  
6月 竣工記念式典  
昭和56年 2月 高等学校第一回卒業式  
昭和57年 2月 校歌制定  
(作詞 藤田照清校長  
作曲 末吉保雄桐朋大学教授)  
昭和59年 2月 6年一貫教育課程第一回卒業式  
昭和60年 4月 編入コース設置  
昭和62年 4月 国際コース設置  
昭和63年 1月 藤田照清第二代理事長就任、校長兼務  
10月 創立十周年記念式典並建学記念講堂  
竣工式

平成元年 11月 野球専用グラウンド竣工  
平成4年 4月 新制服制定  
7月 冷暖房設置(全館)  
平成6年 4月 第66回選抜高等学校野球大会 初優勝  
平成8年 4月 第68回選抜高等学校野球大会 準優勝  
平成9年 8月 第79回全国高校野球選手権大会 初優勝  
平成10年 4月 創立二十周年記念式典並記念図書館竣工式  
平成12年 4月 藤田清司第二代理事長就任  
平成12年 4月 第72回選抜高等学校野球大会 準優勝  
8月 第82回全国高校野球選手権大会 優勝  
平成13年 4月 国際コースをINCに名称変更  
平成14年 4月 智辯学園和歌山小学校、第一回入学式  
80名入学  
8月 第84回全国高校野球選手権大会 準優勝  
平成19年 5月 創立三十周年記念体育館改築  
平成21年 12月 藤田清司第三代理事長就任、校長兼務  
平成30年 4月 第90回選抜高等学校野球大会 準優勝  
令和3年 8月 第103回全国高校野球選手権大会 優勝

## 学園の誕生

智辯学園和歌山中学高等学校は、和歌山県当局の強い要請と藤田照清大僧正の私学教育に懸ける熱意とが醸成し、昭和53年4月に開校しました。設立母体は智辯学園中学校・高等学校であり、「誠実明朗」を教育目標とし、持てる能力の最大開発と、人や物を大切に作る心、感謝の心、使命感に燃える人間の育成をめざしています。和歌山県が本学園を招致した所以は、本学園玄関壁の碑文「知事招請の辞」に明記されています。本学園は、設立母体の建学の精神を継承し、さらに大きな前進と発展を使命とします。

## MESSAGE



### 我が子のように生徒を愛する教育

生徒を我が子のように思いやり、愛情を持って接する、「愛のある教育」が教育の原点であると考えます。この原点に常に立ち返り、生徒一人ひとりを献身的に支え、「誠実明朗」で心豊かな人間をはぐくむことが本学園の使命です。四十余年前、和歌山の地に教育の場を開いて以来、こうした強い想いは変わることなく、具体的な成果をあげています。確かな実績をもとに、今後も教育に取り組み、生徒全員のさらなる能力向上を叶えたいと願っています。

理事長 藤田 清司



### 自己の可能性に挑戦する生徒

夢に向かって真摯に努力する生徒の瞳は輝いています。教師として何より嬉しいのはそんな姿を見ることです。目的を一にする仲間と切磋琢磨して過ごす青春のひとつが若者には必要です。孟母三遷の教えの通り、環境が人間を育てます。本校では将来を囁望される多くの諸君が自己の可能性に挑戦を続けています。

中学高等学校長 宮口 祐司

## 学校法人 智辯学園



智辯学園中学校・高等学校  
奈良県五條市野原中4-1-51  
Tel.0747-22-3191



智辯学園和歌山小学校  
和歌山県和歌山市冬野2066-1  
Tel.073-479-1200



智辯学園奈良カレッジ  
(小学部・中学部・高等部)  
奈良県香芝市田尻265 Tel.0745-79-1111

## 教育の目標

誠実明朗で知性あふれ 将来各

# 知力の 徹底的訓練を期す

知力を磨くためには、知識を修得するだけでなく、それらを発展的に活用する体系的な思考力を身につける必要があります。

本学園では1校時を60分とし、週単位時間数や年間登校日数も可能な限り確保しています。特に英語、数学、国語の基礎学力の修得に力を入れています。

また、週単位時間数を確保することにより、多様なカリキュラム編成を可能にしています。

さらに十分な時間をかけて授業をおこなうことで高度な内容にまで理解を深め、思考力・創造力を養います。これにより、生徒が望みうる最高の大学進学の実現をめざします。

授業時間

60分

年間  
登校日数

約250日

週単位  
(最高)

39時間

分野で活躍するリーダーの養成

豊かな

# 心の教育

教育の目的は人格の完成をめざすことであるため、「心」の教育は大変重要です。

本学園では宗教的情操教育を基盤として「豊かな人間性を育む教育」を実践し、美しいもの、すぐれたものに接して感動する心豊かな人間の育成を図っています。そのため、「宗教」を必修とし、履修を義務づけています。そのほか、毎日の読経や月一回の「感謝祭」など、あらゆる機会をとらえ、自分自身を見つめ直します。

- 1 「宗教」の時間では、宗教的情操を養い、「人と心」の問題を研鑽する。
- 2 毎月1回「感謝祭」をおこない、四恩（父母の恩、衆生の恩、三宝の恩、天地の恩）に感謝を捧げ、今後の努力と精進を誓う。
- 3 毎朝始業前に読経し、心を静め、決意新たに1日の学校生活を開始する。
- 4 あらゆる機会、あらゆる生活の場で、「豊かな人間性」を育み、感謝と奉仕のできる人間をめざす。



# 教育の特色



## 体験型学習を通して 自主性・協調性を養う (中高6年一貫コース)

中学校では各学年でそれぞれ宿泊を伴う3泊4日程度の校外研修を実施しています。中学1年では奈良県の曾爾高原(国立曾爾青少年自然の家)で林間学校をおこない、登山や野外炊飯などのプログラムに参加します。中学2年では兵庫県淡路島(国立淡路青少年交流の家)で臨海学校をおこない、カッター研修にチャレンジしたり、

伝統文化に触れたりします。いずれも豊かな自然に親しみ、規律ある団体生活を通して、自主性や責任感、リーダーシップを養う貴重な機会です。中学3年は研修旅行として、広島で平和学習をおこなうとともに、瀬戸内海沿岸を周遊し、それぞれの地域の歴史や文化を学びます。

EXPERIENCE

## 国際人を育てる

国際的な教養と感性、国際平和をめざす強い意思は、これからの時代ますます重要になります。本学園では真の国際人としての成長をめざし、海外交流を重ねています。高校1年3月に「アメリカ・ワシントン」「オーストラリア・シドニー」の姉妹校へそれぞれ約20名の希望者を募り3週間の短期留学をおこないます。また同じく、高校1年7月に韓国・ソウルの姉妹校へ希望者を募って研修旅行をおこなうなど他国の同世代の若者との交流を通じて、世界平和の重要性の再認識と国際人としての資質を養います。



INTERNATIONAL



# コース紹介

可能性を最大限に引き出し、

## 中高6年 一貫コース

5クラス/215名  
(12年一貫を含む)



### 早期から大学入試を見据え 効率的なスケジュールで学ぶ。

中学・高校の3・3制の分断システムから脱却し、中・高の学習内容を再編成することで、無用な足踏みや無理な疾走、無意味な重複を避けることができます。その結果、可能な部分をできるだけ進めたり、時間をかけるべきときはじっくり取り組んだりするなど、腰を据えての資質開発が可能となります。

### 成長段階にふさわしい 人間教育で精神面を豊かに。

思春期は精神的に繊細な時期。6年間を通して、一人ひとりに必要な安定した人間教育を可能とするのが6年一貫教育です。安定した環境で学ぶことは、成長段階にふさわしい人間教育につながり、精神面を豊かにする上で重要なことと考えます。

望みうる最高の大学をめざす。

## 編入クラス 1クラス/45名



### 豊富な授業時間※で高校課程2年間分を 学習し中高6年一貫コースに合流するクラスです。

中高6年一貫コースの学習進度が1年分先行していることから、編入クラスの生徒は、2年間分の教科内容を学習します。ただし教科内容の精選と授業の効率化を図り、無理なく円滑に中高6年一貫コースの学習進度に合流できるように計画的なカリキュラムを編成しています。また入学前の春期補習や豊富な授業時間の確保など十分なサポート体制を取っています。

※本校は1年間で公立高校の約1.5倍の授業時間を確保しています。

### 高校2年次から文系・理系に分かれ 最終学年では演習中心で応用力を養う。

編入クラスでは高校1年次に進度補正したあと、中学5年生(高校2年生)で中高6年一貫コースの生徒と合流し、同時に文系・理系のクラス分けを実施します。2年次終了時点で高校の教育課程をすべて修了し、最終学年では大学入試に備えて演習を中心に取り組み、応用力の養成に専念します。

## 小中高12年 一貫教育 2クラス/80名

### のびのびといきいきと 子供たちの夢を育てたい。

1本の教育軸で結ぶ12年一貫教育だからこそできる真の心の教育と、しっかりとした基礎学力を総合的に身につけられます。これまで実践してきた6年一貫教育の実績に裏付けされた自信を基に、子供の能力と資質を最大限に伸ばす12年一貫教育を進めています。



## スポーツコース 1クラス/10名

### 全国大会そしてさらに次のステージを 見据えて社会に貢献できる人材に!

全国大会出場、そして優勝を目標に掲げ熱い情熱をもつ精鋭たちが集います。引退した後も社会で貢献するために、基礎学力や人間力の養成に努めています。また、積極的なボランティア活動や地域活動をめざし、社会とのつながりを大切にしています。



# コース紹介

可能性を最大限に引き出す、

2-3-1システム。

中1

中2

中3

中4 **高1**

中5 **高2**

中6 **高3**

## 中高6年一貫

コース 5クラス/215名(12年一貫を含む)

### 一期〈中学課程〉

#### 基礎力養成をめざす

6カ年の前期にあたり、中学段階の基礎学力の養成、学習姿勢・学習方法の確立をめざし、総合的思考力の基礎作りとしての訓練をおこないます。



家庭学習を含めた、予習→授業→復習の学習サイクルという学園生活の基本を確立します。夏には指名制の勉強合宿を実施しています。

中学課程を修了し、さらに思考力養成のため、応用問題の演習をします。また、夏には貝塚合宿を実施しています。



高校課程を取り入れ、中学課程を拡張させることで、合理的で効率的な学習が可能となります。夏には希望者で東京大学見学を実施。大学進学がより身近な目標になります。

### 二期〈中学・高校課程〉

#### 実力養成をめざす

この時期は心身ともに大きく成長する段階です。この時期に6カ年の主要部分である高校段階の基礎固めと実力の養成をめざします。



高校課程は演習によって理解を深めることが大切です。詳しく丁寧な授業に、ふんだんな演習を加えることで確かな実力を養います。

文系理系に分かれて、それぞれが必要な選択科目を履修します。効果的で深みのある学習により、応用力を養います。

### 三期〈受験対策〉

#### 応用力養成をめざす

6カ年の総まとめの時期として、総合的な実力の養成を図ります。また、多様化する大学の二次試験などを考慮し、各自の目的に合った合理的な学習と応用力の養成をめざします。

全科目、大学受験に向けての演習をおこないます。「夏期講習」「直前共通テスト対策」「二次対策」などで実戦力を身につけます。

小中高12年一貫教育

2クラス  
80名

中学1年時に  
6年一貫コースに全員合流

望みうる最高の大学へ

### 週あたり授業時間数 [60分授業]

#### 中高6年一貫コース

中学校

	国語	数学	英語	理科	社会	他	計
1年	6	6	6	5	3	8	34
2年	6	6	7	5	3	7	34
3年	6	6	6	4	4	8	34

高校

	国語	数学	英語	理科	社会	他	計	
1年	6年一貫コース	6	6	6	5	4	7	34
	編入クラス※1	6	9	8	6	5	5	39
2年	文	6	6	6	4	8	4	34
	理	6	8	6	10	3	4	37
3年	文※2	6	6	6	4	8	4	34
	理※2	6	7	6	8	4	4	35

※1 編入クラスは、高校2年時に中高6年一貫コースに合流します。  
※2 小論文対策、リスニング対策、自由英作文対策の授業に加え、文系では社会科二次対策演習を追加し、受講できます。

編入クラス  
1クラス/45名



#### 高校からの課程に6年一貫コースのメリットを生かす

中学5年生で無理なく円滑に6年一貫コースに合流できるよう、計画的にカリキュラムを編成、教科内容の精選と授業の効率化を図っています。編入クラス入学者には、入学前の3月末から補習をおこないます。

スポーツコース  
1クラス/10名



引退後の人生も見据えて、基礎学力や人間力の養成に努めています。日々の授業では、正しい学習姿勢、基礎学習の反復を大切に、大学進学後そして社会で通用する知性と教養を身につけることも目標に学習しています。

大学進学  
実業団・  
プロ球団

# 学びのポイント 独自の学習スタイルで 個々の成長を促す。

## 01 習熟度別クラス編制

全学年習熟度別クラス編制をとっています。生徒一人ひとりの成長速度に合わせて、それぞれに合った授業内容を提供し、個々の能力の最大開発をめざしています。生徒は自分にあったペースで学習に取り組むことができるので、無理なく授業を受けることができます。中学5年(高校2年)からは文系・理系の選択をおこない、それぞれで習熟度別クラス編制をとっています。クラス内には同じ志を持った生徒がたくさんいるので、互いに切磋琢磨し、高め合っていくことができます。

※習熟度別のクラス編制のイメージ図 クラスは年度ごとに再編制します。

組	中1	中2	中3	中4(高1)	組	中5(高2)	中6(高3)
A	S選抜クラス 合格者	AB組	A組	A組	A	AB組 (理系)	AB組 (理系)
B			BC組	B	CD組 (理系)	CD組 (理系)	
C	総合選抜クラス 合格者	CDE組	BC組	BC組	C	CD組 (文系)	CD組 (文系)
D			DE組	D	E組(文系)	E組(文系)	
E			編入1クラス	F	F組(文系)	F組(文系)	

## 02 発展的勉強会



放課後には、希望者を対象に「発展的勉強会」がおこなわれています。中学生は大学入試問題にチャレンジし、高校生は模試の過去問の演習などに取り組んでいます。生徒の学ぶ意欲を高めるために、勉強会で扱う問題選びには様々な工夫が施されています。また、演習でおこなった模試は全国での偏差値や順位を算出した結果が返されるので、常に全国レベルで自分の実力を把握し、緊張感を持って勉強に励むことができます。

## 03 基礎学習支援



大学入試レベルの発展・応用内容に取り組むためには、その根幹となる基礎内容の定着が不可欠です。そのため、特に低学年での基礎学習を疎かにすることはあってはなりません。日々の授業内での小テストや放課後の補習など、個々の習熟度に合わせた方法で、基礎学習支援を徹底的におこないます。学習内容に不安のある状態を長引かせないように、フォローアップの充実を図っています。

## 04 勉強合宿

基本的な学習習慣や規則的な生活リズムがまだ身につけていない生徒数十名を対象に、中学1年生、中学2年生の8月末に宿泊を伴う勉強合宿を実施しています。

集団生活の中で、まずは個々の生活リズムを確立させながら中学生としての自立を図ります。学校や家庭とは異なる環境に身を置き、普段の生活への有り難さを再認識しながら感謝の気持ちを養います。学習面では、学業に対する自律を促し、英数国を中心とした教科の基礎的指導をおこなっています。この勉強合宿を通して、自主的に学習する方法を学びとり、意欲的に学習する姿勢を養います。

## 05 選べる2つの学習環境



一つ目は授業内容の不明点を教員へ気軽に質問できる環境。職員室横に対応スペースを設け、質問に訪れた生徒が内容を深く理解できるまで、教員が何度でも教授します。二つ目は生徒が一人で学習に没頭できる環境。図書館には個別ブースを備えた机を完備し、静粛に保たれた室内で授業の予習・復習や自習課題に取り組むことができます。高校3年生には専用座席を設けており、自主学習に取り組む上で最良の環境を整えています。

## 06 一人一台のタブレット



生徒全員が1台のタブレット(中学生は貸与、高校生は購入)を所持し、日々の学習に活用しています。探究活動をおこないプレゼンソフトで発表をおこなう、教員が生徒から意見を即時に収集・共有し、さらに考えを深めるなど、一人ひとりの能力を最大限に伸ばすためにICTの有効的な活用をめざしています。家庭学習においても生徒と教員がオンラインで双方向のやり取りが可能で、家庭学習の記録をもとに担任から学習のアドバイスを受けることもあります。

在校生

# VOICE

中学2年生  
的場 浩輝

智辯和歌山では、それぞれが目標を高くもち、より高みを目指して友達と切磋琢磨し合い、勉学に励んでいます。また分からないことやオススメの問題集が欲しい場合には先生方は一つ一つ丁寧にサポートして下さります。さらに、智辯和歌山では多くのことを部活動で得ることができます。部活動では技術面はもちろん生活面についても多くのことが学べて、その学びを勉学にも活かして良いサイクルで両立を目指すことができます。このように仲間や先生方とともに送る学園生活は有意義なものであり、より良い将来を切り開けると思います。



中学5年生  
中谷 悠生

智辯和歌山で過ごす中で最も強く感じるのは友達との存在です。勉強はもちろんのこと、何事においても友達と互いに高めあっていくことができます。同じ目標を持った仲間達が一丸となって進んでいくことで、1人ではできないことも達成できると実感しました。またさらに先生方のご指導を賜り、より高い目標を目指せるのだと思います。自分自身が大きく成長できる要素が、この学園にはつまっていると感じます。



中学5年生  
編入コース出身  
長田 陽花

入学前は、「勉強ばかりで大変」というイメージでしたが、入学してみるとイメージは一新されました。実際は勉強以外の様々な活動、例えば留学やボランティア活動などに取り組む人も多くいます。自分自身も勉強との両立は大変ですがチアリーダーとしての活動も頑張っており、充実した学校生活を送ることができています。編入の1年間は毎日7限までの授業と質も量もハードですが、だからこそクラスで団結して協力し乗り越えられました。休憩中に問題を出し合ったり、通学の時間に英単語を覚えたり、時間の使い方が巧くなった気がします。元編入の友達とは中5でクラスが離れた子ですが、今でも仲が良く大切な友達です。



# SCHOOL LIFE

学校生活 & 施設紹介



## 快適な環境のもとで育まれる豊かな情操



# UNIFORM

制服紹介



Winter

Summer

合服

# A SCHOOL DAY

生徒の一日



~8:30

登校

7:15から図書館を利用して、朝早くから登校して自習に励む生徒もいます。



8:30~

読書時間

興味・関心のある分野の書籍を読み、幅広い教養を身に付けます。



8:40~

読経

始業前、御真言御宝号をお唱えし、心を静め、決意を新たに1日のスタートをきります。



8:40~

午前授業

日々の授業こそ学校生活の基本です。真剣勝負の時間が流れます。



12:00~

昼休み

愛情たっぷりのお弁当を友達と楽しくいただきます。



12:35~

午後授業

タブレットを活用して探究活動にも取り組んでいます。



~18:00

放課後

クラブ活動や補習授業の時間です。図書館の自習スペースで、受験勉強や予復習に取り組む生徒もいます。

校時表 [60分授業]

読書	8:30 ~ 8:40
1限目	8:40 ~ 9:40
2限目	9:50 ~ 10:50
3限目	11:00 ~ 12:00
昼食	12:00 ~ 12:35
4限目	12:35 ~ 13:35
5限目	13:45 ~ 14:45
6限目	14:55 ~ 15:55

※クラスにより7限目(16:05~17:05)や補習授業がおこなわれます。

# EVENT CALENDAR 年間行事

思い出の数々が未来の自分への力となる



# FUN MEMORIES

4 April	<ul style="list-style-type: none"> <li>●入学式、始業式</li> <li>●新入生オリエンテーション(新入生)</li> <li>●錬成会(高1)</li> <li>●身体測定</li> </ul>	10 October	<ul style="list-style-type: none"> <li>●中間考査</li> <li>●文化祭</li> <li>●教育講演会</li> <li>●進学指導会</li> <li>●体育大会</li> <li>●修学旅行(中5)</li> <li>●研修旅行(中3)</li> </ul>
5 May	<ul style="list-style-type: none"> <li>●母校訪問(新入生)</li> <li>●内科検診</li> <li>●中間考査</li> <li>●育友会総会</li> <li>●球技大会</li> </ul>	11 November	<ul style="list-style-type: none"> <li>●実力テスト</li> <li>●卒業記念陶板作成</li> <li>●修学旅行(S2)</li> </ul>
6 June	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学園創立記念日</li> <li>●歯科検診</li> <li>●音楽鑑賞会</li> </ul>	12 December	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学期末考査</li> <li>●三者面談</li> <li>●終業式</li> </ul>
7 July	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学期末考査</li> <li>●林間、臨海学校(中学)</li> <li>●三者面談</li> <li>●留学生来校(アメリカ)</li> <li>●高校野球応援</li> <li>●韓国研修プログラム</li> </ul>	1 January	<ul style="list-style-type: none"> <li>●始業式</li> <li>●入学試験(中学)</li> <li>●大学入学共通テスト</li> <li>●実力テスト</li> <li>●卒業式(高校)</li> </ul>
8 August	<ul style="list-style-type: none"> <li>●留学生来校(韓国)</li> <li>●終業式</li> <li>●東大見学(中3)</li> <li>●勉強合宿(中1・中2)</li> <li>●Global Studies Program</li> </ul>	2 February	<ul style="list-style-type: none"> <li>●入学試験(高校)</li> <li>●私立大学入試</li> <li>●国公立大学個別試験</li> </ul>
9 September	<ul style="list-style-type: none"> <li>●始業式</li> <li>●地区懇談会</li> <li>●留学生来校(オーストラリア)</li> <li>●実力テスト</li> </ul>	3 March	<ul style="list-style-type: none"> <li>●アメリカ短期留学(高1)</li> <li>●オーストラリア短期留学(高1)</li> <li>●学年末考査</li> <li>●三者面談</li> <li>●終業式</li> <li>●修学旅行(陸上競技部)</li> <li>●卒業式(中学)</li> </ul>

## Pick UP!

### Global Studies Program



日々グローバル化が発展するに伴い、単なる英語力の向上だけでなく、グローバル社会において英語でリーダーシップをとり、異国のの人々と協同していく能力が日本の学生に求められています。本校では、英語による発信力を強化するため、5日間英語漬けの日々を送るエンパワーメントプログラムを希望者に実施しています。日本人生徒6〜7名のグループごとに、日本の大学・大学院で学ぶ留学生が1名つき、グループディスカッションやプレゼンテーションをすべて英語でおこないます。外国人講師1名がファシリテーターとしてクラス全体をサポートし、参加者全員が一体となってプログラムに取り組んでいきます。また同程度の内容を中3・中4全員が週1回実施するGlobal Competence Programを導入しています。

### 夢プレ

中学3年生の学年末三者面談では生徒が保護者と担任に「夢プレ(夢プレゼン)」と題して中学3年間の振り返りと高校3年間の目標・課題、そして将来について語る時間を設定しています。堂々と自分自身を語ってくれる生徒の姿は圧巻です。



### アメリカ短期留学



I would like to talk about my study in the USA. Before I took part in the study abroad program, I was often concerned about what other people thought of me, but no one in the country seems to care much about it and look confident about themselves. Now I don't care about it anymore and put my own evaluation above that from others. Also, I learned the importance of expressing myself. Through active communication with local people, I gradually became able to improve my speaking skills and express myself. This helped me to make more friends, which made my experience there even more enjoyable. If you want to change yourself, I strongly recommend this exchange program.



# CLUB ACTIVITIES

クラブ活動

仲間と切磋琢磨し 積み上げる輝かしい日々



## 野球部

春・夏の甲子園で優勝4回、準優勝4回!

春・夏の甲子園大会出場、優勝をめざし、日々練習に取り組んでいます。学園の模範となる生徒として学園生活にも力を注ぎ、将来のリーダーとしての資質を磨いています。卒業後は、大学野球や、社会人野球・プロ野球で活躍する者もあり、多数のOBが様々なステージで活躍しています。

### 活動歴

選抜高校野球大会甲子園

〈15回出場〉

- 優勝 1回
- 準優勝 3回

全国高校野球選手権大会甲子園

〈26回出場〉

- 優勝 3回
- 準優勝 1回

国民スポーツ大会(旧 国民体育大会)

高等学校硬式野球出場

- 〈9回出場〉
- 優勝 1回

2017年創部 全国高等学校駅伝競走大会 男子3回 女子3回 出場!

全国大会出場をめざす陸上競技部。12月開催の「全国高等学校駅伝競走大会」に創部以来男女それぞれ3回ずつ出場し、京都の都大路を駆け抜けています。国立大学へ進学する者、箱根駅伝をめざして関東の駅伝強豪校へ進学する者もいるなど多様な進路を実現しています。今後も全国高等学校駅伝競走大会、全国高校総体での活躍、また卒業生の活躍に期待が寄せられます。

### 活動・入賞歴

- 男子 第70・71・73回 全国高等学校駅伝競走大会 出場
- 女子 第32・33・34回 全国高等学校駅伝競走大会 出場

## 陸上競技部



*Let's Action!*

### 体育部

サッカー／バレーボール／陸上競技  
卓球／バスケットボール／テニス  
剣道／少林寺拳法

### 文化部

新聞／プラスバンド／美術／演劇／天文／放送  
茶華道／写真／ESS／生物／書道／コンピュータ  
箏曲／囲碁将棋／歴史／合唱／科学  
競技かるた／文芸／クイズ研究会／数学研究会

